

2017年度5月実施 運営推進会議（介護・医療連携推進会議）議事録

日時 2017年5月31日（水）16：00～16：45
場所 生協くさつ24
参加者 地域住民の代表者等：柿岡泉巳様、大迫武尚様
地域の医療・介護関係者：船倉さやか様、浴長佐枝子様
市町村等：松田千鶴子様（地域包括支援センター）
定期巡回職員：土井山淳子、和田直子
法人職員：田頭嘉直
記録者 和田直子

【議題】

1. 運営状況報告

生協くさつ24 管理者土井山より、3月4月5月の報告があった。

参加者より質問

夜間呼び出し方法について

キッズケータイの設定や操作について説明した。利用者によってはキッズケータイなど操作できずコール出来ないのではないか、通話が一方通行にならないかなどの意見があった。

職員間の連携の取り方について

タブレット、会議について説明した。タブレットで訪問日時、サービス内容を入力し訪問前にタブレットで前回の入力情報を確認し利用者の情報を共有している。毎週水曜日に会議を開催している。

訪問時間が重なる事はないか、そうなった場合の対応について

8～9時が忙しくなっている。アセスメントし必要性に応じて時間や回数の見直しを常に行う。勤務時間の見直しも考えている。

随時対応について

今のところ電話連絡があったら、訪問しなくても電話で解決できる場合でも、全て訪問して対応している。電話対応の方法など今後の課題として検討する必要がある。

利用者や居宅介護支援事業所などからの反応は

不安感が強く、サービス事業者へ無理な要望や緊急の呼び出しなど多くあり、ケアマネージャーが対応に困っていた利用者だったが、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用が始まってからは、「毎日訪問し、何かあったらいつでも対応できる」という安心感からとても穏やかになられた。

訪問看護コスモスより、日中の安否確認、食事や服薬など確実にできるようになって安心している。家族から同様の意見を聞いている。

2. 今後の会議について

庚午・草津地区の利用者が少ない事が気になる。草津地域の人や利用者家族にも参加してもらってはどうか。

レジュメがあったら、会議が進めやすい。

資料の利用実績に年齢、認知症の有無、平均利用日数についての情報があったら状況が想像しやすい。

略称を使用せず、正式名称で記載した方がわかりやすい。

*次回の開催は8月。日時については調整中。